

さざなみ

あらゆるひとを思いやるまち

成田をめざして

★Contents(主な内容)

☆女性消防職員に聞きました！

☆さざなみインフォメーション

☆令和2年度男女共同参画講座の中止について

性別にとらわれず

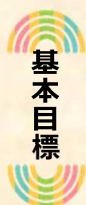
多様な職種で活躍するみなさん

「保育士＝女性の仕事」「消防士＝男性の仕事」「土木技師＝男性の仕事」そんなイメージを持っていませんか？ 成田市では、性別にとらわれず、多くの方がさまざまな職種で活躍しています。その中で今回は、女性消防職員にインタビューを行いました！

左から 高木基保育士、立川七海消防副士長、岡本直美消防副士長、多田紀子消防司令補、長谷川奈々恵技師

あらゆるひとを思いやるまち成田 をめざして、
成田市では、5つの基本目標のもと、次の計画を策定しています！

◆第3次成田市男女共同参画計画・成田市DV対策基本計画◆



- ①人権を尊重する男女共同参画に向けた意識づくり
- ②仕事と家庭を両立できる環境づくり
- ③男女共同参画を取り入れるための仕組みづくり
- ④生涯を通じて安全・安心を実感できる地域づくり
- ⑤暴力を許さない社会づくり

No. 54

成 田 市

2020年11月発行

女性消防職員に聞きました！



成田市に住むあらゆる人が個性や能力を生かして、生き生きと暮らすことが出来る社会を目指し、私たち男女共同参画推進員は活動をおこなっています。性別で職業を決めるのではなく、自分の能力や個性を生かし、「男性の職場」というイメージのある場でも活躍している女性はたくさんいます。

消防職も、まだまだ「男性の職場」というイメージが強く、実際に男性が多い職場ですが、成田市では現在10名の女性消防職員が活躍しています。今回は、そのうち3名の職員に消防士になろうと思ったきっかけや日々の苦労、消防士を目指している方へのアドバイスを聞きました。

Q1 今の仕事内容は？



岡本さん 主に担当している仕事は、救急隊が普段現場に行くときに着ているガウン、マスク、あとは救急の資機材などの消耗品の在庫調査や管理、発注をしています。

多田さん 主に現場活動となり、朝の8時半から翌朝8時半までの24時間勤務しています。その日ごとに乗る車だったり、任務が違います。昨日は救急隊長として、救急車に責任者として乗りました。ある日は消防車の運転手をやったり、ある日は火事現場にホースを伸ばして第一線で火を消すという作業をしています。その日のメンバーによって任務が違います。

立川さん 主に救急車に乗っています。救急救命士という資格をもっているのですが、ずっと救急隊として救急車に乗って、現場活動をしています。勤務時間としては多田さんが言ったように24時間勤務となります。



成田市消防本部警防課

岡本 直美さん



成田消防署

立川 七海さん

Q2 消防職を仕事に選んだきっかけは？

岡本さん 私の場合は、人に話せるような立派な理由があったわけではなく、人に言われて消防士になったので（笑）。父が消防士だったんです。

多田さん 大学を卒業して、都内で一般企業で4年働いていました。その時に配達先で女性が消防士で活躍しているのを見て、「女性でも消防士になれるんだ。」「カッコいいなあ」思って。そんな単純な理由です（笑）。

立川さん 高校2年生のときに、家族で食事をしていたときに、隣でおじいちゃんがデザートをのどに詰まらせて倒れてしまったんです。その時に偶然、地元の消防士の方たちがいらして救急車よりも早く助けて下さった。それを間近で見て、それまでは看護師を目指していたんですけど、一番早く助けられるのは救命士なのかなと思い、そこから目指して今の職業になりました。





Q3.仕事で大変なことはありますか？

岡本さん 子どもが3人いまして、一番下の子は2歳になったばかりです。そういう事情もあり、いまは日勤の本部勤務にさせてもらっています。勤務時間も子供たちの朝の支度や保育園の送迎があるので、成田市の制度で部分休業というのがあり、それを1時間30分申請して、勤務時間を9時から16時15分にしてもらっています。夫の方が早く出勤してしまうので、自分一人で子供の支度をさせないといけないので、子どもの機嫌によっては出勤が9時ギリギリになってしまうこともあって…。消防は基本的に男性の職場なので、育休を取得したり、子供や家の事情で私ほど仕事を休む人は、いなかったと思います。そういう人もいるんだっていうのを組織として考えたり、もともと成田市にある制度を利用するきっかけづくりになって、今後組織としてプラスになってくれればいいなと思います。「お前がいなくて誰がやるんだ。」というよりもみんなでフォローしていくような仕事であるので、誰かしらがフォローする体制づくり、そういう風になっていったらいいなと思います。



多田さん やっぱり男性と比べて、体力の差は出てしまいます。それは自分でも、よくわかってます。「自分は体力はないな。」「男の人は余裕で訓練しているけど、自分は2倍3倍時間がかかったらうな。」って。でも今は女性職員が10名いるので、そういうことも理解されています。男性隊員もきちんと訓練が終わるのを待っていてくれるし、士気を高めるように「頑張れー。」って言ってくれます。

立川さん 困っていることは、私も体力がないっていうのがあります。5階から1階まで担架で降ろすときがあるんですけど、その時に重い方だときついので、別の消防隊を呼んでもらったり、軽い方を持たせてもらったりしています。でも女性患者は女性消防士が対応した方がいいと思うので、私が率先してつきます。結構からだを触触るといふこともあるので、「立川がいてくれ!」と言われて。男性消防士だと嫌だと思ふ女性もいると思ふので、それを対応できるっていうのが、強みかなって私は思っています。



Q4.消防士を目指している方へ一言お願いします！

多田さん 私が入署するときは、女性で救急救命士の資格もなく消防士で採用となっている方がいなかったで、他市の消防に電話をして、「女性は消防士になれるんですか。」「どういう方が求められていますか。」といういろいろ調べたうえで、「資格は持っていた方がいいんじゃないか。」というアドバイスをいただきました。そこで、車を運転することは好きだったので、大型やけん引、2種免許といった運転免許を全て取得してそれを売りにしようと思いました。

公務員試験は、倍率が高いんですよね。その中で女性何名という募集はないので大変だと思ひますが、やっぱりなりたいという強い気持ちが大事ですかね。あきらめない気持ちが一番大切だと思います！ぜひ、もっともっと女性消防士が増えてほしいと思ひます！



推進員の感想

3人ともとても明るい表情が印象的でした。勤務明けの方もいると聞いていたので、疲れた顔をされているのかと思っていましたが、話をしても楽しいし、明るいし、前向きで「ああ、今の仕事が大変だけど、楽しいんだな。」というのが伝わってきて、とても素晴らしい方々でした。また、やる気や気合いを感じられて、私たち市民にとって、とても力強い存在です。やはり、救急車で搬送される際に、女性の方に対応してもらえることは、安心できることだと思います。今後ますます女性消防士が増え、活躍いただきたいと思ひました。ぜひ、これからも頑張ってください。

天野由美子推進員・谷亮子推進員・佃不二重推進員

さざなみインフォメーション

11月12日から25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

10月からDV相談の全国共通短縮ダイヤル「#8008」(晴れば)が開設されました。今年は、新型コロナウイルス感染症による影響で在宅時間が増え、DVの深刻化が懸念されています。DVは相談することが解決への第一歩です。暴力は決して許されるものではありません。DVに悩んでいたら、ひとりで悩まず相談してください。

女性のための相談

毎週木曜日 専門の女性相談員によるカウンセリング
午前10時～正午・午後1時～午後4時(祝日を除く)
(予約制・成田市市民協働課 0476-20-1507へ)

相談してね!

うな。



ひとりで悩まず、話して、前を向こう。

DVかもと思ったら
すぐに相談を。

[DV相談ナビ]
#8008

11月12日～11月25日「女性に対する暴力をなくす運動」

11月12日～11月25日「女性に対する暴力をなくす運動」期間中は、全国の市町村で、女性に対する暴力をなくす運動の一環として、DV相談ナビ#8008の活用が推奨されています。

11月12日～11月25日「女性に対する暴力をなくす運動」期間中は、全国の市町村で、女性に対する暴力をなくす運動の一環として、DV相談ナビ#8008の活用が推奨されています。

女性のための総合相談

千葉県男女共同参画センターによる電話相談
火曜日から日曜日 午前9時30分～午後4時
電話：04-7140-8605
(祝日、月曜祝日の翌日火曜日、年末年始、臨時休館日を除く)

千葉県女性サポートセンター

365日24時間電話相談 043-206-8002
面接相談有 平日午前9時～午後5時(予約制)

男性のための総合相談

千葉県男女共同参画センターによる電話相談
毎週火・水曜日 午後4時～午後8時
電話：043-308-3421
(祝日、月曜祝日の翌日火曜日、年末年始、臨時休館日を除く)

女性のための人権ホットライン

法務局職員または人権擁護委員による相談
11月12日(木)～18日(水)：午前8時30分～午後7時
11月14日(土)～15日(日)：午前10時～午後5時
電話：0570-070-810
※上記以外の日は平日午前8時30分～午後5時15分

令和2年度男女共同参画講座の中止について

前回さざなみNo.51で令和2年度男女共同参画講座のお知らせをしましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のおそれがあることから、今年度の講座につきましては、誠に残念ではありますが、全て中止とさせていただきます。楽しみにされていた皆さまには、ご希望に沿うことができず誠に申し訳ございません。来年度につきましては、十分な感染症対策を講じた上での開催を目指していきますので、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。



成田市市民協働課・成田市男女共同参画推進員